

「トライオートETF 取引説明書」の一部改正について

下線部変更

(2019年11月18日)

現行			変更後		
カバー取引について			カバー取引について		
カバー先の商号	業務内容	監督当局	カバー先の商号	業務内容	監督当局
CIMB Securities(Singapore) Pte Ltd	省略	省略	CGS-CIMB Securities(Singapore) Pte Ltd	現行通り	現行通り
(省略)			(現行通り)		
2. 本取引のルールおよび仕組みについて			2. 本取引のルールおよび仕組みについて		
(省略)			(現行通り)		
(4) 取引の種類			(4) 取引の種類		
(省略)			(現行通り)		
②自動売買			②自動売買		
<u>自動売買には2種類の設定方法があります。</u>			<u>あらかじめ設定した、または当社にて設定している売買条件に従って自動的に新規取引と決済取引を繰り返す取引です。詳しくは当社ホームページをご覧ください。</u>		
・DIY型					
<u>自動売買パネルよりお客様ご自身で取引手法を設定し、自動的に売買を行う取引です。</u>					
・セレクト型					
<u>当社が用意する自動売買セレクトの中から、お客様に仕掛けを選択していただき、自動的に売買を行う取引です。</u>					
(省略)			(現行通り)		
⑥手数料・コーポレートアクション等			⑥手数料・コーポレートアクション等		
(省略)			(現行通り)		
(c) 分配相当額			(c) 分配相当額		
分配相当額については、権利付最終売買日を超えて買いポジションを保有している方は受取、売りポジションを保有している方は支払が発生いたします。 <u>支払の場合、分配金予想金額の発表日以降に、分配相当見込額を有効証拠金から確保します。その後、権利付最終売買日以降に、当社の任意のタイミングにて分配</u>			分配相当額については、権利付最終売買日を超えて買いポジションを保有している方は受取、売りポジションを保有している方は支払が発生いたします。 <u>支払の場合、当社の任意のタイミングで分配相当見込額を有効証拠金から留保します。この場合の分配相当見込額は、当社が留保する際に、(i)</u>		

現行	変更後
<p><u>相当見込額の確保を解除し、分配相当額を証拠金預託額から差し引きます。</u></p> <p>(省 略)</p> <p>⑦取引の方法</p> <p>(省 略)</p> <p>(b) (省 略)</p> <p><u>※自動売買の設定方法には「DIY 型」「セレクト型」の2種類があります。</u></p> <p>(省 略)</p>	<p><u>分配金予想額が発表されている銘柄は、分配金予想額に基づいた額とし、(ii) 分配金予想額が発表されていない銘柄については、その直前の実際に支払われた分配金の額に基づいた額とします。その後、権利付最終売買日以降に、当社の任意のタイミングにて分配相当見込額の留保を解除し、分配相当額を証拠金預託額から差し引きます。</u></p> <p>(現行通り)</p> <p>⑦取引の方法</p> <p>(現行通り)</p> <p>(b) (現行通り)</p> <p><u>(削 除)</u></p> <p>(現行通り)</p>
<p>(8) ロスカットルール</p> <p>(省 略)</p> <p>②ロスカットは判定時に有効なレートが配信されている建玉のみロスカットの対象となります。有効比率が100% (レバレッジ1倍は20%) 以下となった場合、有効なレートが配信されている銘柄のロスカットが行われ、有効なレートが配信されている銘柄の未約定注文が取消されます。</p> <p>取引時間外を含む有効なレートが配信されていない建玉および未約定注文については、有効なレートが配信された後 (<u>取引時間外の銘柄については翌営業日の取引が開始され有効なレートが配信された後</u>)、再度ロスカット判定が行われます。</p> <p>(省 略)</p>	<p>(8) ロスカットルール</p> <p>(現行通り)</p> <p>②ロスカットは判定時に有効なレートが配信されている建玉のみロスカットの対象となります。有効比率が100% (レバレッジ1倍は20%) 以下となった場合、有効なレートが配信されている銘柄のロスカットが行われ、有効なレートが配信されている銘柄の未約定注文が取消されます。</p> <p>取引時間外を含む有効なレートが配信されていない建玉および未約定注文については、有効なレートが配信された後、再度ロスカット判定が行われます。</p> <p>(現行通り)</p>
<p>(10) 公租公課</p> <p>(省 略)</p> <p>①個人のお客様</p> <p>(省 略)</p> <p>※復興特別所得税は、<u>平成25年から平成49年まで</u> (25年間) の各年分の所得税の額に2.1%を乗じた金額 (利益に対しては、0.315%) が、追加</p>	<p>(10) 公租公課</p> <p>(現行通り)</p> <p>①個人のお客様</p> <p>(現行通り)</p> <p>※復興特別所得税は、<u>2013年から2037年まで</u> (25年間) の各年分の所得税の額に2.1%を乗じた金額 (利益に対しては、0.315%) が、追加</p>

現行	変更後
<p>的に課税されるものです。</p> <p>(省 略)</p>	<p>追加的に課税されるものです。</p> <p>(現行通り)</p>
<p>3. 「トライオート ETF」に関する重要事項</p> <p>(1)～(13) (省 略)</p> <p>(14) (省 略)</p> <p>※カウンターとフォローを両方設定していた場合、フォローの逆指値注文は発注されません。また、当該注文は<u>発注される前の状態のものであるため、ご注文の履歴等に変更等の履歴は表示されませんので、ご注意ください。</u></p> <p>(省 略)</p> <p>※カウンターとフォローを両方設定していた場合、カウンターの指値注文は発注されません。また、当該注文は<u>発注される前の状態のものであるため、ご注文の履歴等に変更等の履歴は表示されませんので、ご注意ください。</u></p> <p>(省 略)</p>	<p>3. 「トライオート ETF」に関する重要事項</p> <p>(1)～(13) (現行通り)</p> <p>(14) (現行通り)</p> <p>※カウンターとフォローを両方設定していた場合、フォローの逆指値注文は発注されません。また、当該注文は<u>発注待ちの注文であるため、ご注文の履歴等に変更等の履歴は表示されませんので、ご注意ください。</u></p> <p>(現行通り)</p> <p>※カウンターとフォローを両方設定していた場合、カウンターの指値注文は発注されません。また、当該注文は<u>発注待ちの注文であるため、ご注文の履歴等に変更等の履歴は表示されませんので、ご注意ください。</u></p> <p>(現行通り)</p>
<p>6. 本取引に関する用語解説</p> <p>(省 略)</p> <p>(19) コーポレートアクション</p> <p><u>本来は「企業活動」であるが、その中でも有価証券の価値(株数、価格など)に影響を与える企業の財務上の意思決定を指して言う。無償割当、株式分割、減資・併合、株式移転・交換、合併、第三者割当増資等が該当する。</u></p> <p>(省 略)</p> <p>(23) 発注可能額 (取引余力)</p> <p>現在発注可能な証拠金です。</p> <p><u>取引余力 = 有効証拠金 - 総必要証拠金 - 任意証拠金 - 積立拘束金 - 出金指示額</u></p> <p>「取引余力-(今回注文)必要証拠金(=発注証拠金) ≥ 0」の時新規発注可能です。</p>	<p>6. 本取引に関する用語解説</p> <p>(現行通り)</p> <p>(19) コーポレートアクション</p> <p><u>有価証券の価値に影響を与える、合併、第三者割当増資、株式分割等の企業の意思決定のことです。</u></p> <p>(現行通り)</p> <p>(23) 発注可能額 (取引余力)</p> <p>現在発注可能な証拠金です。</p> <p><u>発注可能額 = 有効証拠金 - 総必要証拠金 - 任意証拠金 - 積立拘束金 - 出金指示額</u></p> <p>「取引余力-(今回注文)必要証拠金(=発注証拠金) ≥ 0」の時、新規発注可能です。</p>

現行	変更後																				
<p>(24) 出金可能額</p> <p>振込出金が可能な金額です。</p> <p>出金可能額 = 証拠金預託額－必要証拠金－発注証拠金－出金指示額の金額－分配相当額－任意証拠金－積立拘束金（マネーハッチ次回投資分）</p> <p style="text-align: center;">(省 略)</p>	<p>(24) 出金可能額</p> <p>振込出金が可能な金額です。</p> <p>出金可能額 = 証拠金預託額－必要証拠金－発注証拠金－出金指示額の金額－分配相当額－任意証拠金－積立拘束金（マネーハッチ次回投資分）</p> <p style="text-align: center;"><u>※評価損が発生している場合は上記金額から評価損の金額が差引かれます。</u></p> <p style="text-align: center;">(現行通り)</p>																				
<p>7. 金融商品取引業者である当社の概要等および苦情受付・苦情処理・紛争解決</p> <p>(1) 当社の概要</p> <p>①～⑦ 現行通り</p> <p>⑧沿革：</p> <table border="1" data-bbox="194 1048 793 2143"> <tr> <td>1960年8月</td> <td>丸起証券株式会社設立</td> </tr> <tr> <td>1960年9月</td> <td>証券取引法に基づく証券業者としての登録</td> </tr> <tr> <td>1986年7月</td> <td>大阪証券取引所の正会員資格取得</td> </tr> <tr> <td>1996年3月</td> <td>丸起証券株式会社から「こうべ証券株式会社」へ商号変更</td> </tr> <tr> <td>1998年5月</td> <td>東京証券取引所の正会員資格取得</td> </tr> <tr> <td>2003年12月</td> <td>名古屋証券取引所 IPO 取引資格取得</td> </tr> <tr> <td>2004年12月</td> <td>ジャスダック証券取引所取引資格取得</td> </tr> <tr> <td>2005年6月</td> <td>こうべ証券株式会社から「KOBES 証券株式会社」へ商号変更</td> </tr> <tr> <td>2006年1月</td> <td>名古屋証券取引所総合取引参加者資格取得</td> </tr> <tr> <td>2006年3月</td> <td>大阪証券取引所ニッポン・</td> </tr> </table>	1960年8月	丸起証券株式会社設立	1960年9月	証券取引法に基づく証券業者としての登録	1986年7月	大阪証券取引所の正会員資格取得	1996年3月	丸起証券株式会社から「こうべ証券株式会社」へ商号変更	1998年5月	東京証券取引所の正会員資格取得	2003年12月	名古屋証券取引所 IPO 取引資格取得	2004年12月	ジャスダック証券取引所取引資格取得	2005年6月	こうべ証券株式会社から「KOBES 証券株式会社」へ商号変更	2006年1月	名古屋証券取引所総合取引参加者資格取得	2006年3月	大阪証券取引所ニッポン・	<p>7. 金融商品取引業者である当社の概要等および苦情受付・苦情処理・紛争解決</p> <p>(1) 当社の概要</p> <p>①～⑦ (現行通り)</p> <p>⑧ <u>削除</u></p>
1960年8月	丸起証券株式会社設立																				
1960年9月	証券取引法に基づく証券業者としての登録																				
1986年7月	大阪証券取引所の正会員資格取得																				
1996年3月	丸起証券株式会社から「こうべ証券株式会社」へ商号変更																				
1998年5月	東京証券取引所の正会員資格取得																				
2003年12月	名古屋証券取引所 IPO 取引資格取得																				
2004年12月	ジャスダック証券取引所取引資格取得																				
2005年6月	こうべ証券株式会社から「KOBES 証券株式会社」へ商号変更																				
2006年1月	名古屋証券取引所総合取引参加者資格取得																				
2006年3月	大阪証券取引所ニッポン・																				

現行		変更後
	<u>ニュー・マーケット「ヘラ クレス市場」</u> <u>スタンダード基準上場</u>	
<u>2007年4月</u>	<u>KOBE証券株式会社から「イ ンヴァスト証券株式会社」</u> <u>へ商号変更</u> <u>本店所在地を大阪府大阪市 から東京都港区に変更</u>	
<u>2007年9月</u>	<u>金融先物取引法に基づく金 融先物取引業の登録</u> <u>金融商品取引法に基づく金 融商品取引業者としての登 録</u>	
<u>2007年10月</u>	<u>三貴商事株式会社が運営す るオンライン事業の一部を 吸収分割により承継</u> <u>オンライン事業の開始</u>	
<u>2009年8月</u>	<u>対面証券事業をばんせい山 丸証券株式会社に会社分割 により譲渡</u>	
<u>2010年3月</u>	<u>商品先物取引事業をドット コモディティ株式会社に会 社分割により譲渡</u>	
<u>2010年10月</u>	<u>大阪証券取引所「ヘラクレ ス市場」とJASDAQとの市場 統合により、「JASDAQ市場」 へ上場変更</u>	
<u>2012年11月</u>	<u>スター為替証券株式会社の 店頭為替証拠金取引事業を 吸収分割により承継</u>	
<u>2012年12月</u>	<u>スター為替証券株式会社の 取引所為替証拠金取引事 業、取引所株価指数証拠金 取引事業を吸収分割により 承継</u> <u>三田証券株式会社の取引所</u>	

現行		変更後
	為替証拠金取引事業を吸収 分割により承継	
2013年7月	東京証券取引所と大阪証券 取引所の市場統合により、 東京証券取引所「JASDAQ (スタンダード)」へ上場変 更	
2013年8月	投資助言・代理業の登録	
2014年3月	株式会社サイバーエージェ ントFX (現：ワイジェイFX 株式会社) の取引所為替証 拠金取引事業を吸収分割に より承継	
<p>⑨主要株主：川路 耕一</p> <p>⑩ (省 略)</p> <p>(以下、省 略)</p> <p style="text-align: right;">以上</p> <p style="text-align: right;">2019年8月5日</p>		<p>⑨ (削 除)</p> <p>⑧ (現行通り)</p> <p>(以下、現行通り)</p> <p style="text-align: right;">以上</p> <p style="text-align: right;">2019年11月18日</p>